

2023 年 2 月 23 日

ほしぞらサロン 2023 年 1 月議事録

文責：阪本 麻裕

日 時： 2023 年 1 月 28 日(土) 18:00～21:00

場 所： プラネタリウムドーム

参加者： 篠原*, 濱島, 広滝, 山田(明)

(50 音順、敬称略)

見 学： 阿部さん

職 員： 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計 10 名

* リモート(Microsoft Teams, Zoom)参加者

1. 2023 年度の年間計画について

例年、主に以下の活動を行っている。

- ・ほしぞらサロン(月例の会議)
- ・ほしぞらウォッチング(天体観望会)
- ・ほしぞら友の会(小学生向け講座)
- ・ほしぞら合宿(宿泊研修)
- ・出前講座や出張観望会(アウトリーチ活動)

1-1. ほしぞらサロン(月例の会議)について

毎月末の土曜日の 18 時から 22 時まで実施している。ただし、ほしぞらウォッチングと日程が被った場合等※は、その 1 週間前の土曜日に行う予定である。

※ 今年 は 4 月 と 9 月 の サロン 実施 日 に ついて、それぞれ 4 月 22 日(土)と 9 月 23 日(土・祝)を予定

1-2. ほしぞらウォッチング(天体観望会)について

例年、年に 5 回ほど開催している。ほしぞらスタッフの活動として、プラネタリウムでの解説をはじめ、望遠鏡や双眼鏡の準備・操作・案内を担っている。

前回のサロンの話し合いで、今年のウォッチングの日程は決定し、以下のとおりである。昨年と同様、ほしぞらスタンプカード※はあり、ほしぞら認定証はなしとする。

※ ほしぞらウォッチングに参加される毎にスタンプを押印する。スタンプを 3 つ以上集めると、

「ほしぞら認定証」を渡していたが、昨今の感染状況を鑑み、今年もほしぞら認定証はなしの予定。

(例：5 個集めると金賞(パーフェクト), 4 個集めると銀賞, 3 個集めると銅賞)

今年のほしぞらウォッチングは、計 6 回を予定している。

===== 予定 =====

3月11日(土)「すばる・火星」 19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

4月29日(土・祝)「月と金星」 19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

6月17日(土)「太陽」

17:00～18:00 太陽の観察

【夏至…6月21日(水)】

18:15～18:45 プラネタリウムでの解説

※ 雨天時は太陽観察を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

8月19日(土)「夏の星空」

19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

9月30日(土)「お月見」

20:00～21:00 月[月齢15.4]の観望

【今年の中秋の名月…9月29日(金)】

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

11月4日(土)「木星・土星」

19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。
=====

★ 3月11日(土)「すばる・火星」について

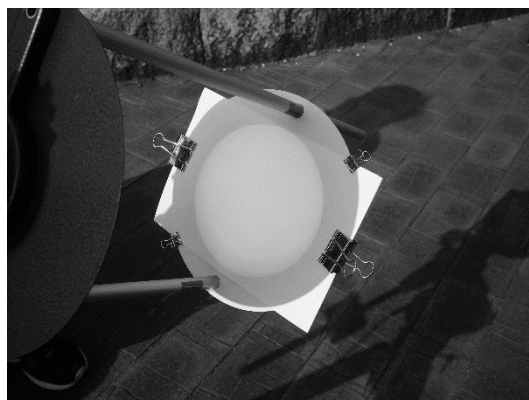
角田： 宗像ユリックスとして所有している、反射望遠鏡の鏡の部分のメッキが剥がれてしまっているため、昨年12月に新しい反射望遠鏡[Sky-Watcher15cm ニュートン式反射望遠鏡]をエム・ワイ・ピーの予算で購入した。次回の観望会[3月11日(土)]のときに、この反射望遠鏡とビクセンの対空双眼鏡で、すばるを見比べてみると面白いと思う。新しい反射望遠鏡は、今までの望遠鏡より重いため、できれば次回のサロン等で、ウェイトの位置の確認や天体導入の練習をしたい。反射望遠鏡と対空双眼鏡ですばるを、タカハシの屈折望遠鏡で火星を導入予定。当日は西の空に金星も見えているが、20時半ごろには低くなるため、今回は観望しない方が良さそうだ。

★ 6 月 17 日(土)「太陽」について

例年、夏至[今年は 6 月 21 日(水)]のあたりに太陽の観察会を行っている。太陽望遠鏡(CORONADO)と太陽投影板を用いた観察や、ソーラークッカー「かるぴか」でのポップコーン作り等を行っている。【ソーラークッカーでポップコーンを作成▶ <https://youtu.be/PPqSM8B8Dts> 】



太陽望遠鏡で太陽を観察している様子



太陽投影板で見る太陽

1-3. ほしぞら友の会(小学生向け講座)について

小学校 4 年生から 6 年生を対象とした講座を、年に 12 回(4 月から翌年 3 月まで)行っている。毎月 1 回土曜日に実施し、定員は 20 人を予定している。学校行事等に被らないように、日程を調整した(内容や順序等が変わることもある)。ほしぞらスタッフの方々には、友の会のお手伝い(補助)をお願いしている。現在、次期(第 9 期)友の会の会員を募集中[3 月 24 日(金)締切]。

===== 予定 =====		
4 月 8 日(土)	9:30~10:45	オリエンテーション・春の星座
5 月 13 日(土)	9:30~10:45	プラネタリウムのしくみ
6 月 10 日(土)	13:30~16:00	望遠鏡工作
7 月 22 日(土)	18:30~20:00	月の観察・夏の星座 [予備日:7 月 23 日(日)]
8 月 5 日(土)	13:30~16:00	ペットボトルロケット工作&打ち上げ
9 月 16 日(土)	9:30~10:45	太陽系と宇宙の広がり・秋の星座
10 月 14 日(土)	13:30~16:00	火薬ロケット工作
11 月 18 日(土)	9:30~10:45	火薬ロケット打ち上げ
12 月 9 日(土)	9:30~10:45	流星について
1 月 13 日(土)	9:30~11:45	日時計工作・太陽の観察
2 月 10 日(土)	9:30~11:45	地球について・冬の星座
3 月 9 日(土)	9:30~10:45	星の一生について
=====		

1-4. ほしぞら合宿(宿泊研修)について

例年、プリンセス駅伝開催に伴う休館日[今年は10月22日(日)の予定]に併せて、清和高原天文台で実施している。しかし、感染症の感染拡大を受け、2020年度から開催できていない(2020年度、2022年度は宿泊をせず日帰りで小石原にて実施)。

小野田： 今までどおり、小石原で開催するというのも良いのではないかな。

角田： 昨年5月、小石原でミニ合宿を行ったときは、望遠鏡や撮影機材を使用して天体写真を撮影している方がたくさんいらっしやった。

山田(明)： 以前、NHKで小石原にて天体撮影した方が紹介されていた。

広滝： 中間市の仰木彬記念野球場の駐車場はどうか。外灯はあるが、24時間開放していて、お手洗いもある。

角田： ユリックスからのアクセスは良いと思う。

→引き続き、合宿の開催場所を募集中。

1-5. 出前講座や出張観望会(アウトリーチ活動)について

アウトリーチ活動として、年5回を目処に出前講座や出張観望会をしている。出張範囲は、基本的に宗像市と隣接する市町村(岡垣町・遠賀町・鞍手町・宮若市・福津市)で、それ以外の地域は要相談になる。

★出前講座……天文や宇宙に関する講座や工作教室等

★出張観望会…小・中学校等の学校団体、地域コミュニティなどの非営利組織の方々に、望遠鏡や双眼鏡で天体を見ていただく。

〈昨年の出張観望会の実施例〉

【市内】

ふれあいの森総合公園、玄海地区コミュニティ・センター、日の里地区コミュニティ・センター

【市外】

旧若宮西小学校(宮若市)、直方市立下境小学校(直方市)

角田： 福津市の商業施設より工作教室の依頼があり、先日話し合いに行ってきた。しかし、想定していた規模と異なっていたため、実施するのは難しいかもしれない。晴天時は、屋上のスペースを借りて観望会ができるのではないかと考えてみたが、施設の閉館時刻を考慮すると20時までに終了したいとのことだった。雨天時であれば、こういった内容を行うのが良いのか悩ましい。

濱島： iPadで天体写真(土星等)の画像を出し、望遠鏡で見るのはどうか。望遠鏡を覗く経験ができると思う。

角田： どうやら6~8個のブースで工作教室を行うくらいの規模を想定しているようだ。来場者数によっては、整理券を配布する等の工夫をしたい。また、プラネタリウムの招待券を福引きの景品にするかもしれない。良いアイデアを募集中。

1-6. プラネタリウムの番組について

対象に合わせて、おとな向け、こども向け、スターリー・ミュージックといった3つのプログラムがある。おとな向けプログラムは、季節ごとにテーマを変えて天文や宇宙に関する内容を投影している。スターリー・ミュージックは音楽プログラムで、使用曲は通年同じである。いずれの回も星座の解説はある。

	おとな向けプログラム	こども向けプログラム
春番組 (4～6月)	スペースデブリ	太陽さんと雨雲さん
夏番組 (7～9月)	プラネタリウム 100 年	七夕のお話 (7・8月) プラネタリウムのお話 (9月)
秋番組 (10～12月)	ジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡	プラネタリウムのお話 (10・11月) クリスマスのお話 (12月)
冬番組 (2024年1～3月)	宇宙の距離はしご	うさぎ座になったうさぎのお話

1-7. プラネタリウムの機器更新について

2011年にプラネタリウムがリニューアルし、12年が経った。プロジェクタが経年劣化しているため、9月頃に機器の改修をする予定である。

角田：プロジェクタの改修で、9月の平日5日間ほど休館日を設けるつもりだ。

濱島：新しくなると、解像度も良くなるのでは。

角田：解像度は変わらないが、明るさは今のプロジェクタよりも1.5倍明るくなると思う。機器の改修が終わる頃に、リニューアル記念で映像作品の上映を予定している。

→臨時休館の日程が決まり次第、お知らせをします。

2. 3月以降の活動について

- ★ 3月11日(土) ほしぞら友の会(9:30～10:45 星の一生について)
ほしぞらウォッチング「すばる・火星」(19:30～21:00)
- ★ 3月25日(土) ほしぞらサロン(18:00～22:00)
- ★ 4月8日(土) ほしぞら友の会(9:30～10:45 オリエンテーション・春の星座)
- ★ 4月22日(土) ほしぞらサロン(18:00～22:00)
- ★ 4月29日(土・祝) ほしぞらウォッチング「上弦の月と金星」(19:30～21:00)
- ★ 5月13日(土) ほしぞら友の会(9:30～10:45 プラネタリウムのしくみ)
- ★ 5月27日(土) ほしぞらサロン(18:00～22:00)

次回のほしぞらサロンは、2023年2月25日(土)です。